

# オトナのオトナの 楽しく、ためになる学び

<p><b>【第1回】</b> <b>2/13</b>(木) 午後1時30分～ 3時30分</p>	<p><b>老後のお金の問題、解決の手がかりを探しませんか？</b></p> <p>物価高騰、なのに賃金は伸び悩み今日この頃、老後の資金計画に不安を感じている方々も多くいらっしゃるはず。経験豊富なファイナンシャルプランナーをお招きしてお役立ち情報をお伝えし、モヤモヤや不安解消のお手伝いします！</p>
<p><b>【第2回】</b> <b>2/20</b>(木) 午後1時30分～ 3時30分</p>	<p><b>社会(企業、地域等)における女性リーダー育成</b></p> <p>あの有名キャラクターを巻き込んだ春日部市のシティープロモーション支援などで知られる企業を創業した女性起業家をお招きし、豊富な経験に基づき組織の醸成、リーダーのあり方等についてお話を伺い、地域社会や企業で女性がどのようにリーダーシップを発揮するかお考えいただく機会をご提供します。</p>
<p><b>【第3回】</b> <b>2/27</b>(木) 午後1時30分～ 3時30分</p>	<p><b>元気が出る個性を活かしたイキイキメイク！</b></p> <p>リハビリメイクの第一人者、かつきれいこさんによる、「毎日を元気に楽しく過ごすメイク」を学んでみませんか？メイクデモンストレーションでは、シミ、シワ、たるみなど気になるお悩みも瞬時に解消し、流行や年齢に捉われない、その人らしさや個性を活かしたメイク法をご紹介します。是非この機会をお見逃しなく！</p>

受講料：無料

会場：亀有地区センター 第一会議室  
葛飾区亀有3-26-1 リリオ館7階  
JR常磐線「亀有駅」南口すぐ



オンライン申請  
はこちらから



対象：おおむね40歳以上のテーマに関心のある女性30名(事前申込制、先着順)

申込方法：1月17日(金)よりオンライン申請または電話(03-5698-2211)にて

回	日時	講師紹介
1	<b>第1回</b> 2/13(木)	<p>「老後のお金の問題、解決の手がかりを探しませんか？」</p> <p><b>政橋奈保美さん</b>            (有)藤オフィス まさはしFP家計相談所代表取締役            NPO法人JCPFP理事</p> <p>2級ファイナンシャルプランニング技能士、日本FP協会AFP、生保協会トータルライフコンサルタント、金融知力普及協会認定インストラクター、証券外務員二種など保有資格多数。</p> <p>1990年に(有)藤オフィス設立ののち、富山と東京2拠点にて精力的に活動中。            「「分相応」節約するばかりが美德でもなく、たくさん使うことが格好良いわけでもなく、身の丈に應じ、納得し、安心して暮らすことが、とてもとても大切」をモットーに家計全般に亘り、保険契約から資産運用実行までトータルサービスを提供し続けている。</p>
2	<b>第2回</b> 2/20(木)	<p>「社会(企業/地域等)における女性リーダー育成」</p> <p><b>山田 敦子さん</b>            インバイトジャパン株式会社 代表取締役</p> <p>インターネット黎明期に大手電機メーカーのSEとして電子政府システムの企画～構築に携わったことをきっかけに新規事業・起業に魅せられ、生涯のテーマとする。コンサルタント、ベンチャーキャピタリスト等を経て The Escape Hunt Experience Bangkok の日本国内独占事業権を獲得し、体験型脱出ゲーム運営企業/エスケープハントジャパン株式会社設立(後にインバイトジャパン株式会社に社名変更)。その後、謎解きを活用したチームビルディングに事業の主軸を転換し、世界をつなぐチームビルディングを企図して地球規模にサービスエリアを拡大し続けている。</p> <p>一方社内に目を向けると、日本人と日本人以外が半々の多国籍な職場で英語と日本語が飛び交い、国籍も性別も多様な仲間が集う世界トップクラスのダイバーシティを実現しており、ひとりひとりが主体性を発揮して創造的に働く心理的安全性のある職場づくりを目指している。</p>
3	<b>第3回</b> 2/27(木)	<p>「元気になる個性を活かしたイキイキメイク」</p> <p><b>かづき れいこさん</b>            公益社団法人顔と心と体研究会理事長、有限会社かづきれいこ代表取締役、            日本医科大学/新潟大学/広島大学非常勤講師、歯学博士、フェイシャルセラピスト</p> <p>生まれつき心臓に穴が開いていたため、冬になると“顔が真っ赤”になる悩みを持っていたが、30歳の時、手術をし完治。それを機にメイクを学び、活動を開始。メイクを通じて女性の心理を追究するとともに、「外観の悩み」の悩みを研究。歯学博士として学会発表や調査を行い「メイク」の価値向上に尽力している。また、大学病院などの医療機関と連携し、傷跡ややけど痕などのカバー、それに伴う心のケアを行う“リハビリメイク”の第一人者として、多くの人を抱える「顔」の問題に、メンタルな面からも取り組むフェイシャルセラピストとしても活動している。</p> <p>テレビや幅広い世代向けの雑誌など様々なメディア、講演会などでも精力的に活躍中。</p>